

平成 31 年 2 月 18 日

J B C 本部事務局長 浦谷信彰 殿

一般財団法人日本ボクシングコミッション
倫理委員会

通達

当財団は、本日 J B C 試合ルール第 15 条、J B C 倫理規定第 2 条及び J B C 制裁規定第 2 条第 3 項 1 号に基づき、浦谷信彰 J B C 本部事務局長（関西地区事務局長兼任 ライセンス No.15856）を嚴重注意処分とする。

理由： 平成 30 年 12 月 24 日、大阪にて行われた OPBF 東洋太平洋バンタム級王座決定戦において、越島二郎 J B C タイムキーパーが下記のとおりタイム計測ミスをし、試合運営に混乱を来した。

- (1) 5 ラウンド終了後のインターバル 1 分 16 秒 (JBC ルール上 1 分間)
- (2) 6 ラウンド 4 分 (JBC ルール上 3 分間)
- (3) 6 ラウンド終了後のインターバル 2 分 2 秒 (JBC ルール上 1 分間)

このことは競技スポーツとしてのプロボクシングと選手の安全を管理する J B C の社会的信用を著しく貶める行為であり、当財団は、浦谷本部事務局長（関西地区事務局長兼任）が上記記載の事実について、関西地区事務局長として任命責任を負わなければならないと判断した。

以上

平成 31 年 2 月 18 日

J B C スーパーバイザー
小池幸弘 殿

一般財団法人日本ボクシングコミッション
倫理委員会

通達

当財団は、本日 J B C ルール第 15 条、J B C 倫理規定第 2 条及び J B C 制裁規定第 2 条第 3 項 3 号に基づき、J B C スーパーバイザーである小池幸弘（ライセンスNo.17006）氏を当面の間、謹慎処分とする。

理由： J B C スーパーバイザー小池幸弘氏は、平成 30 年 12 月 24 日大阪にて行われた OPBF 東洋太平洋バンタム級王座決定戦において、越島二郎タイムキーパーが下記のタイム計測ミスをし、試合運営に混乱が生じた際、スーパーバイザーとして試合を管理していた。

- (1) 5 ラウンド終了後のインターバル 1 分 16 秒（JBC ルール上 1 分間）
- (2) 6 ラウンド 4 分（JBC ルール上 3 分間）
- (3) 6 ラウンド終了後のインターバル 2 分 2 秒（JBC ルール上 1 分間）

このことは競技スポーツとしてのプロボクシングと選手の安全を管理する J B C の社会的信用を著しく貶める行為であり、当財団は当該試合の管理責任者である小池幸弘スーパーバイザーを当面の間、謹慎処分とする。

以上

平成 31 年 2 月 18 日

JBC タイムキーパー 越島二朗 殿

一般財団法人日本ボクシングコミッション
倫理委員会
通達

当財団は、本日 JBC ルール第 15 条、JBC 倫理規定第 5 条及び JBC 制裁規定第 2 条第 3 項 5 号に基づき、JBC タイムキーパーである越島二朗（ライセンス No.42744）氏を、平成 30 年 12 月 29 日よりタイムキーパーライセンスの無期限停止処分とする。

※処分解除については越島氏の反省の意、並びに今後の研修による更なる習熟度の向上などを総合的に勘案して JBC が決定する。

理由： JBC タイムキーパー越島二朗氏は、平成 30 年 12 月 24 日大阪にて行われた OPBF 東洋太平洋バンタム級王座決定戦において、下記のとおりタイム計測ミスをし、試合運営を混乱させた。

- (1) 5 ラウンド終了後のインターバル 1 分 16 秒（JBC ルール上 1 分間）
- (2) 6 ラウンド 4 分（JBC ルール上 3 分間）
- (3) 6 ラウンド終了後のインターバル 2 分 2 秒（JBC ルール上 1 分間）

このことは競技スポーツとしてのプロボクシングと選手の安全を管理する JBC の社会的信用を著しく貶める行為であり、当財団は越島二朗氏を平成 30 年 12 月 29 日よりタイムキーパーライセンスの無期限停止処分とする。

以上